

# ⑤4大阪湾生き物一斉調査～大阪湾海岸生物ウェルカムリスト (無脊椎動物・海藻・海草、2022年版) (初版) の作成～

受賞機関 大阪湾環境再生連絡会

## キーワード 大阪湾再生行動計画

### 全建賞審査委員会の評価ポイント

大阪湾に生息し定着する又は分布範囲の拡大を期待する生き物のリスト作成と公表の取組。民間活動団体や市民への広がりや協働を達成したプロジェクトである点や、平成20年度から実施されている市民参加型の現地調査などが活用され、大阪湾の環境改善や生物多様性への市民の関心の獲得・維持に寄与することが期待できる点が評価された。

## 1. はじめに

近畿地方整備局が中心となり、大阪湾再生行動計画(第一期)を平成16年3月に策定し、現在は行動計画(第二期)において「森・川・里・都市・海等のネットワークを通じて、美しく親しみやすい豊かな「**なま**魚庭の海」を回復し、市民が誇りうる「大阪湾」を創出する」との目標のもと、関係省庁や地方公共団体等が連携し、大阪湾の再生を目指した様々な取組を実施している。

## 2. 事業の概要

大阪湾の環境改善や干潟・藻場等の整備等の大阪湾再生の取組により、大阪湾において、今後、新たに定着あるいは分布範囲の拡大を期待する生物種を選定した「大阪湾海岸生物ウェルカムリスト(無脊椎動物・海藻・海草、2022年版)(初版)」を令和4年10月に作成し、HP等で公表した。



大阪湾海岸生物ウェルカムリスト(左:表紙、右:裏表紙)

## 3. 事業の成果

「大阪湾海岸生物ウェルカムリスト(無脊椎動物・海藻・海草、2022年版)(初版)」では、無脊椎動物172種、海藻・海草12種が選ばれ、選ばれた生物は種類ごとにA～Cランクに分けられている。

### 【ランク区分】

- Aランク：大阪湾内では近年(1950年代以降)の記録がない(ただし、近隣海域では記録されている)か、記録がごく限られていて、生育・生息基盤が脆弱であると考えられる種。
  - Bランク：大阪湾内では産地が限られていて、今後分布の拡大が期待される種。
  - Cランク：大阪湾内では多数の地点で記録され、かつ良好な環境(水質・底質・地形)の目安となる種。
- ※良好な環境：大阪湾再生行動計画に基づいて取り組まれている湾内の水質改善と干潟、砂浜、藻場、浅場、親水護岸等の整備によって期待される生物にとって好ましい環境

大阪湾海岸生物ウェルカムリストの抜粋

## 4. おわりに

令和6年度からは、新たな行動計画(第三期)が策定される予定であり、今後、港湾・空港事業における影響評価や行動計画(第三期)の評価指標の一つとして、また、観察会等でウェルカムリストの生物がいるかどうかを確認し、多くの人に大阪湾の環境に興味を持っていただくことに寄与すると期待されている。